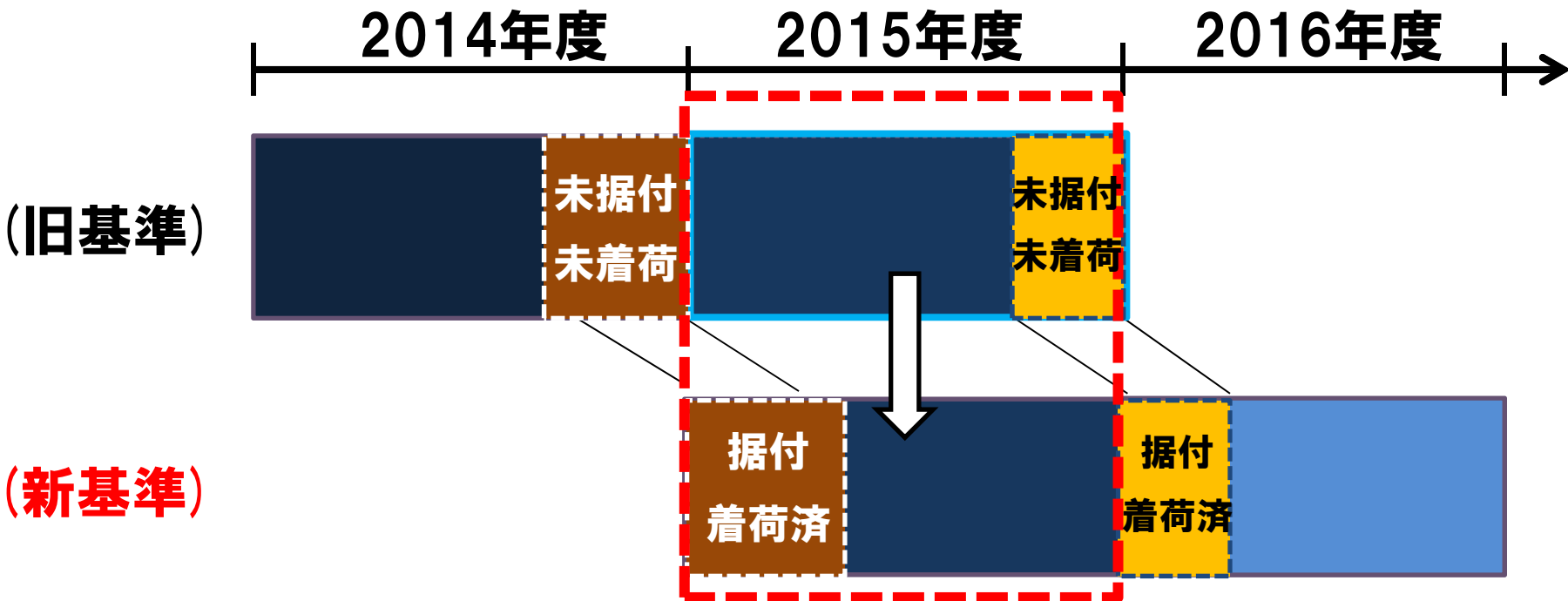


株式会社 堀場製作所

2015年12月期決算説明会

2016年2月10日

収益認識基準の変更



変更内容

(旧基準) 出荷日

(新基準) 据付完了日・着荷日

適用時期

2016年12月期 期初

変更理由

新しい基幹業務システムの導入を契機として、国際的な会計基準との調和を図る。

※ 2016年2月10日現在、本資料中の2015年実績(新基準)に対する監査手続きは終了していません

株式会社 堀場製作所

2015年12月期 決算説明

代表取締役会長兼社長
堀場 厚

2016年2月10日

説明内容

- 2015年12月期 決算概要
- 前・中長期経営計画 [2011-2015] 振り返り
- 2016年12月期 業績予想
- 事業セグメント別詳細説明
- 株主還元

< 免責事項 >

本プレゼンテーション資料には、株式会社堀場製作所の業績、戦略、事業計画などに関する将来的予測を示す記述および資料が記載されております。これらの将来的予測に関する記述および資料は過去の事実ではなく、発表時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した予測です。また経済動向、他社との競争状況、為替レートなどの潜在的リスクや不確実な要因も含まれています。その為、実際の業績、事業展開または財務状況は今後の経済動向、業界における競争、市場の需要、為替レート、その他の経済・社会・政治情勢などの様々な要因により、記述されている将来予測とは大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おきください。

説明内容

- 2015年12月期 決算概要
- 前・中長期経営計画 [2011-2015] 振り返り
- 2016年12月期 業績予想
- 事業セグメント別詳細説明
- 株主還元

2015年12月期 通期業績

(単位:億円)

	2014年		2015年		
	実績	前回予想	実績	vs.2014	vs. 前回予想
売上高	1,530	1,750	★1,708	+178	▲41
営業利益	172	190	★193	+21	+3
営業利益率	11.2%	10.9%	11.3%	+0.1p	+0.4p
経常利益	164	185	★188	+23	+3
当期純利益	105	123	★128	+22	+5
一株利益(円)	250	291	★305	+55	+13
ROE	8.9%	9.6%	10.2%	+1.3p	+0.6p

★ → 過去最高

2015年12月期 通期業績(セグメント別)

(単位:億円)

	売上高				営業利益			
	2014年 実績	2015年 前回予想	2015年 実績	vs. 2014	2014年 実績	2015年 前回予想	2015年 実績	vs. 2014
自動車	550	665	★ 642	+92	58	52	44	▲13
環境	164	175	★ 167	+2	20	15	17	▲2
医用	270	280	★ 274	+4	17	20	24	+6
半導体	289	350	★ 353	+64	64	90	★ 94	+29
科学	256	280	★ 270	+14	12	13	13	+1
合計	1,530	1,750	★ 1,708	+178	172	190	★ 193	+21

★ → 過去最高

説明内容

- 2015年12月期 決算概要
- **前・中長期経営計画 [2011-2015] 振り返り**
- 2016年12月期 業績予想
- 事業セグメント別詳細説明
- 株主還元

前・中長期経営計画の振り返り

(単位:億円)

	2015年		
	計画	実績	達成率
売上高	1,500	○ ★ 1,708	+ 13.9%
営業利益	200	★ 193	▲3.1%
営業利益率	13.3%	11.3%	▲2.0p
経常利益	200	★ 188	▲5.8%
当期純利益	120	○ ★ 128	+ 7.4%
一株利益(円)	283	○ ★ 305	+ 8.0%
ROE	11.0%	10.2%	▲0.8p

○ → 計画達成 ★ → 過去最高

前・中長期経営計画の振り返り(セグメント別)

(単位:億円)

	売上高			営業利益		
	2015年 計画	2015年 実績	達成率	2015年 計画	2015年 実績	達成率
自動車	460	○★ 642	+ 40%	50	○ 44	▲12%
環境	160	○★ 167	+ 4%	15	○ 17	+ 13%
医用	340	★ 274	▲19%	60	24	▲60%
半導体	300	○★ 353	+ 18%	60	○★ 94	+ 57%
科学	240	○★ 270	+ 13%	15	13	▲13%
合計	1,500	○★ 1,708	+ 14%	200	★ 193	▲3%

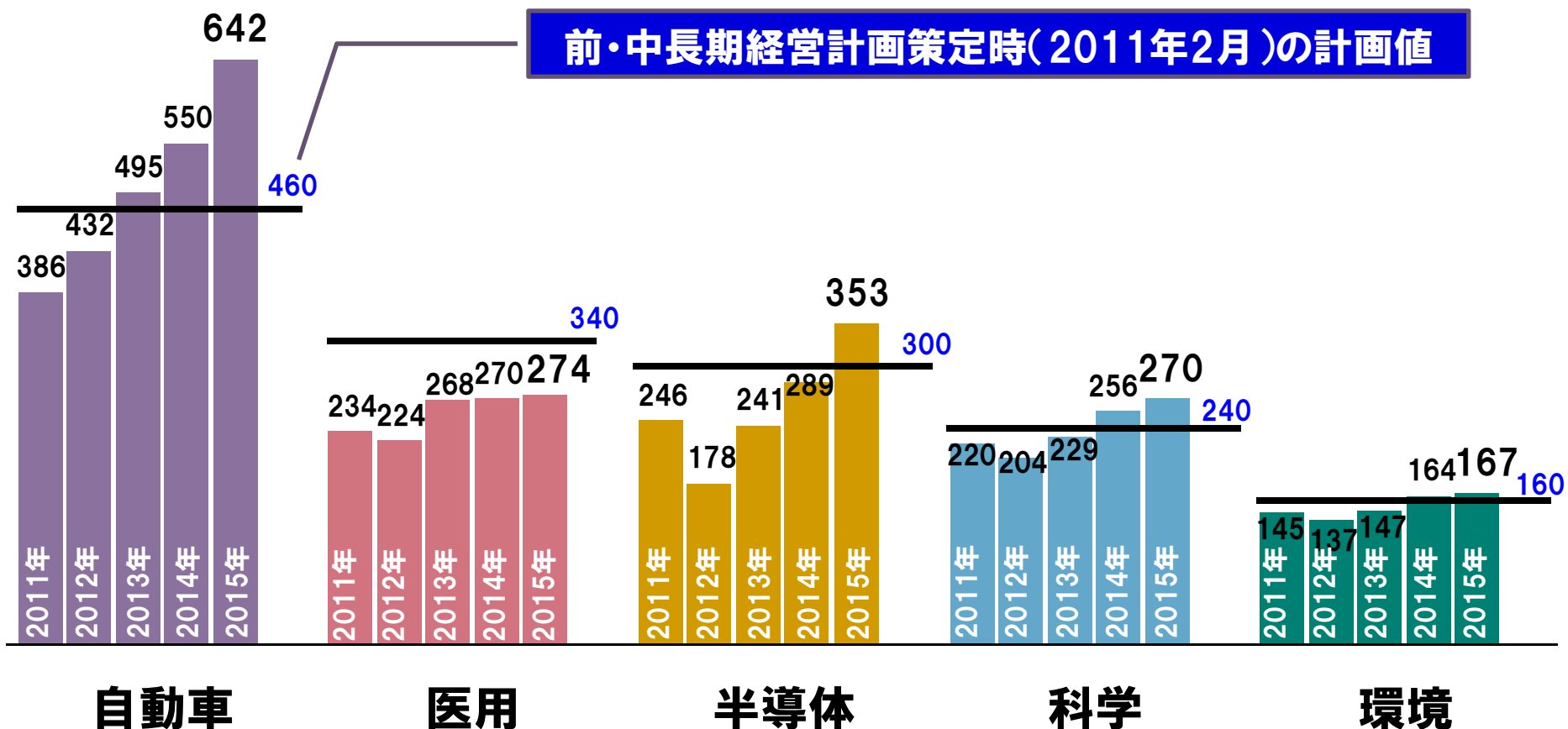
○ → 中長期経営計画中に計画達成 ★ → 過去最高

5年間の推移(セグメント別)

(単位:億円)

売上高(2011年~2015年)

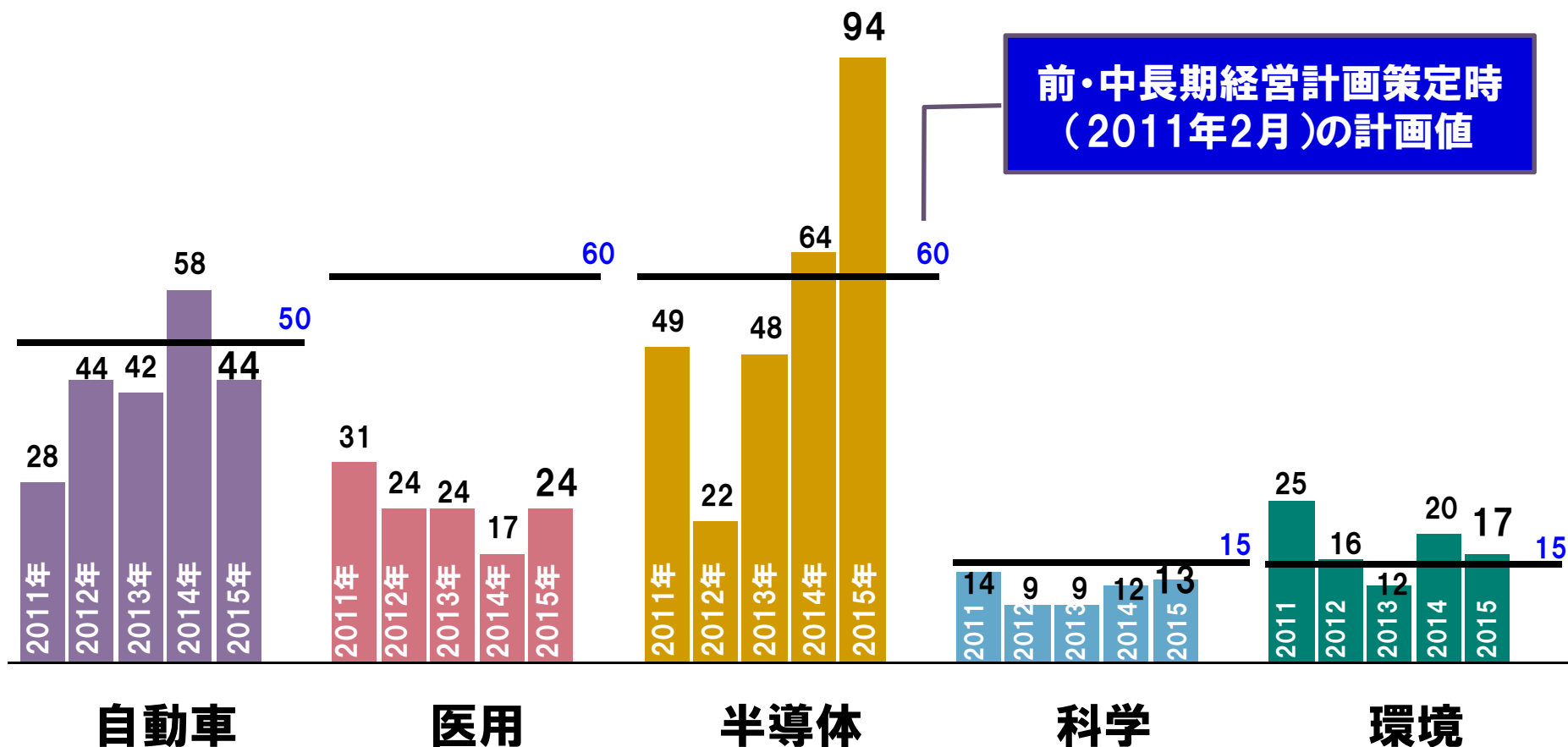
前・中長期経営計画策定時(2011年2月)の計画値



5年間の推移(セグメント別)

(単位:億円)

営業利益 (2011年~2015年)



2015年実績と過去15年間の業績推移

(単位:億円)

《売上高》 計画値を大幅に上回って目標達成
 《営業利益》 過去最大のM&Aと大型投資により、計画値に一步届かず
 《当期純利益》 計画達成
 (売上高と利益全項目で過去最高を記録)

■ 売上高 ● 営業利益 ● 当期純利益



前・中長期経営計画の方針

**One Company経営の完成により
安定的な高収益企業への変革をめざす**

- **高収益事業への集中投資**
- **「技術開発」主導から「顧客視点・ビジネスモデル」を重視した事業拡張へ**
- **One Company・マトリックス経営の完成**
- **グローバルな開発・生産体制の整備加速**

振り返り(経営上の取り組み)

成果

- **One Company・マトリックス経営体制の完成**
 - 5事業部門と地域の管理業務共通化(シェアドサービス完成)
 - 基幹業務システムのグローバル展開完了
- **高収益事業への投資/顧客視点のビジネスモデル拡張**
 - 自動車計測部門での積極投資(びわこ、ホリバMIRA社)
 - 半導体部門での開発・生産体制強化(京都、阿蘇、福知山)
 - 米国での事業買収(キャメロン社[環境]、PTI社[科学])、拠点強化
- **グローバルな開発・生産体制の整備加速**
 - 医用部門での試薬工場の現地展開(中国、インド、ブラジル)









課題

- **医用部門の収益性**
- **M&A後の収益性改善スピード**
- **投資による償却負担の増加**

説明内容

- 2015年12月期 決算概要
- 前・中長期経営計画 [2011-2015] 振り返り
- **2016年12月期 業績予想**
- 事業セグメント別詳細説明
- 株主還元

2016年市場環境の想定

		2015 → 2016
自動車		<ul style="list-style-type: none"> ・国内外の自動車メーカーによる研究開発投資は堅調と予想 ・欧州での排ガス規制強化の動向注視
環境		<ul style="list-style-type: none"> ・日本を含むアジア市場での煙道排ガス分析装置や水質計測機器の需要増加に期待
医用		<ul style="list-style-type: none"> ・日本での開業医向けの小型製品需要は一定量を期待 ・欧州での需要は低調を予想、アジアでの需要増に期待
半導体	 →  → 	<ul style="list-style-type: none"> ・年後半の半導体メーカーの設備投資需要は不透明
科学	 	<ul style="list-style-type: none"> ・国内: 民間企業の設備投資/研究開発費増加に期待 ・海外: 欧米の政府予算関連の動向注視

2016年想定為替レート

(単位:円)

	2014年	2015年	2016年	
	実績	実績	予想	前年比
USDドル	105.79	121.10	115	▲ 6.10
ユーロ	140.35	134.31	125	▲ 9.31

2016年:円安の影響(1円毎の営業増益額)

USDドル 1億7,200万円

ユーロ 1,700万円

2016年12月期 通期業績予想

(単位:億円)

	2015年		2016年	
	実績 (旧基準)	実績 (新基準*)	予想	前年比 (新基準)
売上高	1,708	1,723	★ 1,750	+27
営業利益	193	202	175	▲ 27
営業利益率	11.3%	11.7%	10.0%	▲1.7p
経常利益	188	198	165	▲ 33
当期純利益	128	135	108	▲ 27
一株利益(円)	305	320	256	▲ 64
ROE	10.2%	10.7%	8.1%	▲2.6p

※新基準…2016年度決算からの収益認識基準の変更により、2015年度業績を新基準で再集計した場合の参考値を掲載しています(基準変更の説明はスライドNo.2に記載)

2016年12月期 通期業績予想(セグメント別)

(単位:億円)

	売上高			営業利益		
	2015年 (新基準)	2016年	前年比	2015年 (新基準)	2016年	前年比
自動車	658	★ 700	+42	52	50	▲ 2
環境	167	★ 180	+13	18	15	▲ 3
医用	277	★ 280	+3	26	20	▲ 6
半導体	354	310	▲ 44	94	75	▲ 19
科学	267	★ 280	+13	12	★ 15	+3
合計	1,723	★ 1,750	+27	202	175	▲ 27

★ → 過去最高

説明内容

- 2015年12月期 決算概要
- 前・中長期経営計画 [2011-2015] 振り返り
- 2016年12月期 業績予想
- **事業セグメント別詳細説明**
- 株主還元

自動車 2015年実績 / 2016年予想

(単位:億円)

2015年実績

- + 日本と米州での排ガス・MCT製品販売好調
- + - ホリバMIRA社買収で売上増と一時費用増加
- びわこ工場への移転で一時費用増加

2016年予想

- + ホリバMIRA社の通年計上で売上高増加
- + びわこ工場本格稼働: 開発生産効率向上
- // : 償却費増加

2015年トピックス

(カッコ内は2015年旧基準での売上高)

【排ガス】(387億円)

- ・ 大型装置と車載用小型装置共に好調

【MCT】(196億円)

- ・ 売上増も収益性に課題残る

【ITS】(16億円)

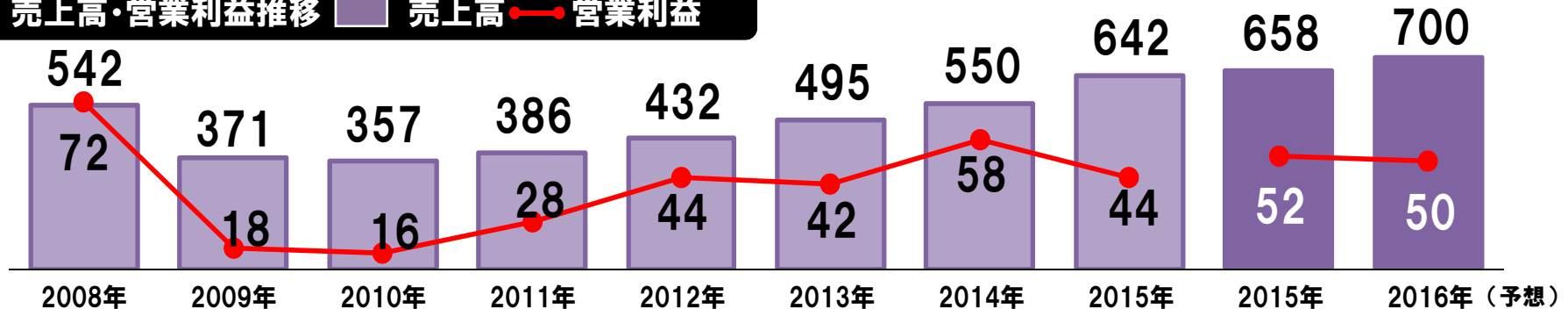
- ・ 黒字転換のための販売強化必要

【ECT*】(42億円)

- ・ 半期分の売上、のれん等費用計上

※ECT…買収したホリバMIRA社の事業
(Engineering Consultancy & Testing)

売上高・営業利益推移 売上高 ● 営業利益



旧収益認識基準

新収益認識基準

2015年実績

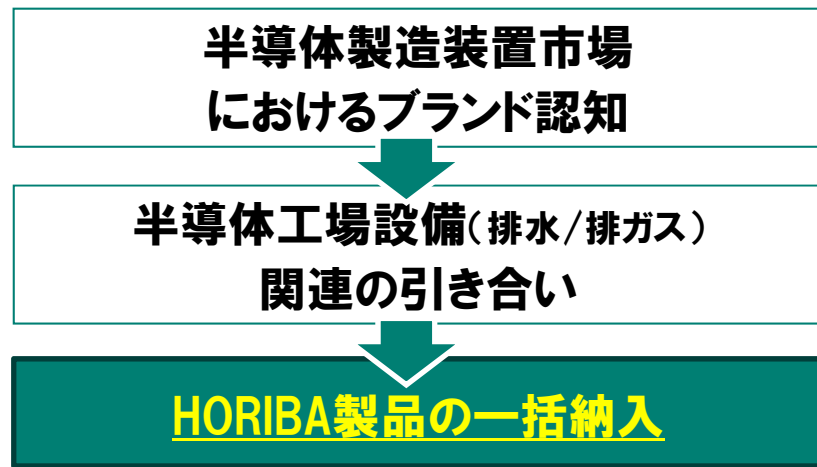
- + 国内: 煙道排ガス分析装置の販売堅調
 - 工場・プラントでの更新需要の取り込み
- + 北米: プロセス計測設備事業が堅調に推移

2016年予想

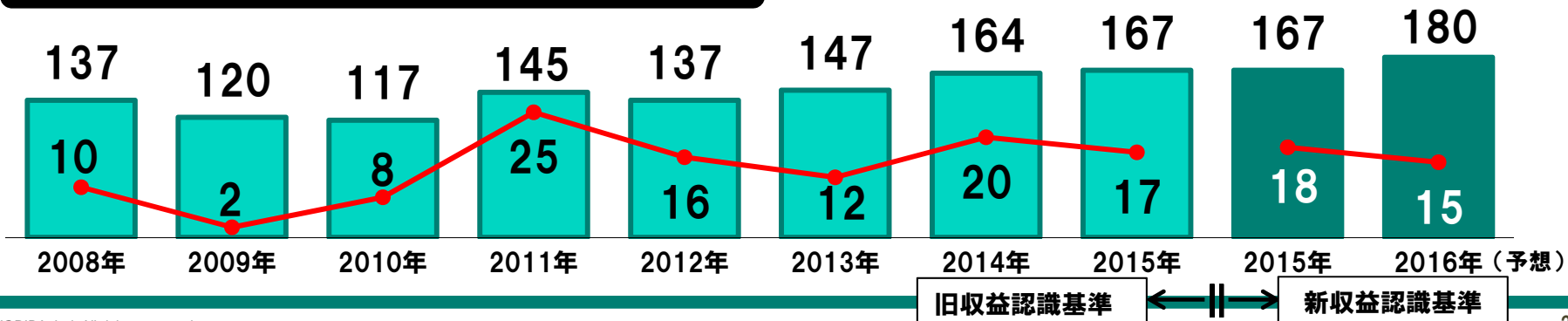
- + プラントエンジニアリング向け販売に注力
 - ⇒ ガス/水質計測装置の海外展開推進
- 開発費増: ガス計測装置

2015年トピックス

HORIBA半導体部門と環境部門の連携



売上高・営業利益推移 ■ 売上高 ● 営業利益



2015年実績

- + 日本:新製品販売好調(血球+CRP同時測定装置)
- 海外:欧米での販売低調

2016年予想

- + 日本:新製品の販売拡大に注力
- + - 日仏両拠点での継続的研究開発投資
 - 仏での新製品開発加速

2015年トピックス

血球+CRP同時測定装置の新製品発売

- 開業医向けで、リプレース需要の掘り起こし→増益に貢献

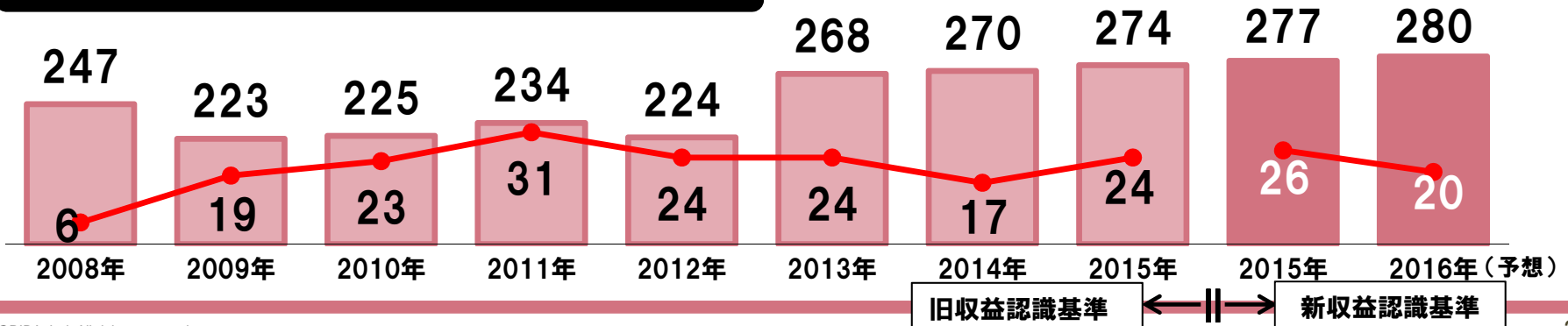


ホリバABX社(仏)開発センター完成

- 医用の主要研究開発拠点
- 主に中/大型装置の開発
- 新製品開発のスピードアップ



売上高・営業利益推移 ■ 売上高 ● 営業利益



半導体 2015年実績 / 2016年予想

(単位:億円)

2015年実績

- +** 売上高・営業利益ともに過去最高更新
 - アジアにおける半導体投資好調が要因
- +** 新製品の貢献による販売増加

2016年予想

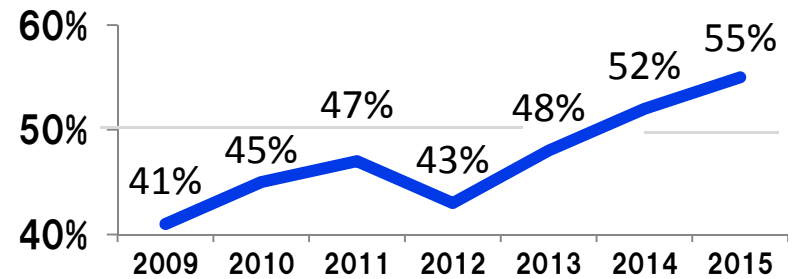
- +** 顧客ニーズへの素早い対応により、アジアや北米でのトップシェアを維持
- 年後半の市場動向不透明、中国減速懸念

2015年トピックス

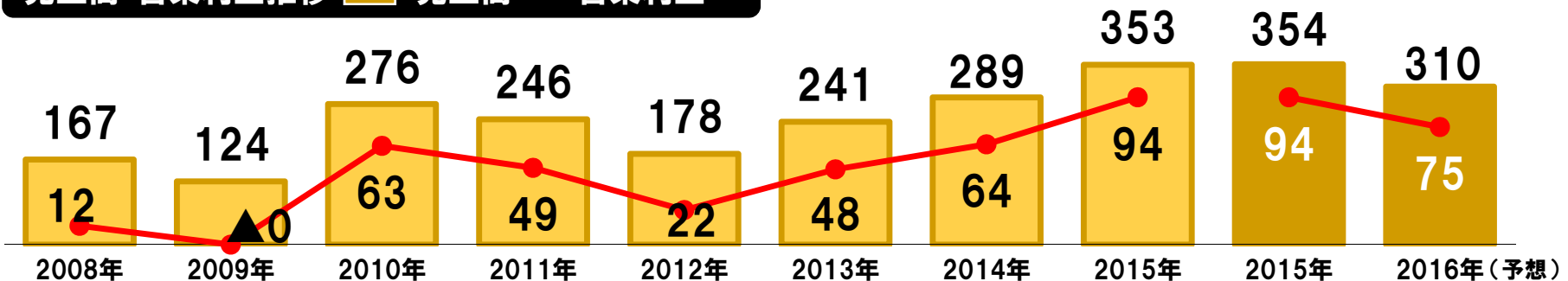
マスフローコントローラー年間市場シェア

55%

新製品が販売増加に貢献し市場シェア拡大



売上高・営業利益推移 売上高 ● 営業利益



旧収益認識基準

新収益認識基準

2015年実績

- +** 中国市場での販売拡大
 - ラマン分光分析装置の販売堅調
 - 主に大学や研究機関向け

2016年予想

- +** 国内での民間企業向け製品販売強化
- +** 米州での蛍光分光分析装置の拡販推進
- + -** 中国経済動向を注視

2015年トピックス

中国での大学や研究機関向け販売増加
継続的な研究者向けセミナーの開催

HORIBAのブランド力強化

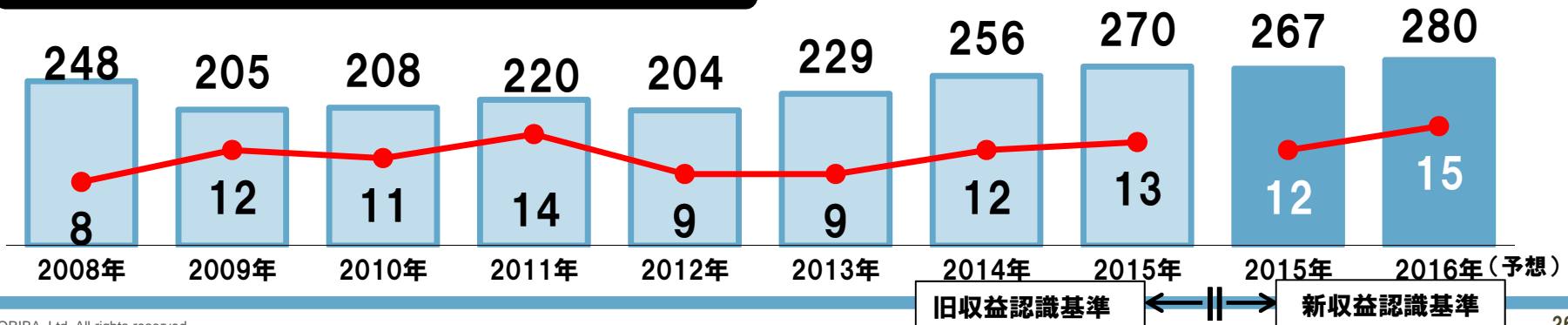
中国向け売上高
2014年:24億円
2015年:34億円
(前年比)

4割増



セミナーの様子

売上高・営業利益推移 ■ 売上高 ● 営業利益



旧収益認識基準

新収益認識基準

説明内容

- 2015年12月期 決算概要
- 前・中長期経営計画 [2011-2015] 振り返り
- 2016年12月期 業績予想
- 事業セグメント別詳細説明
- **株主還元**

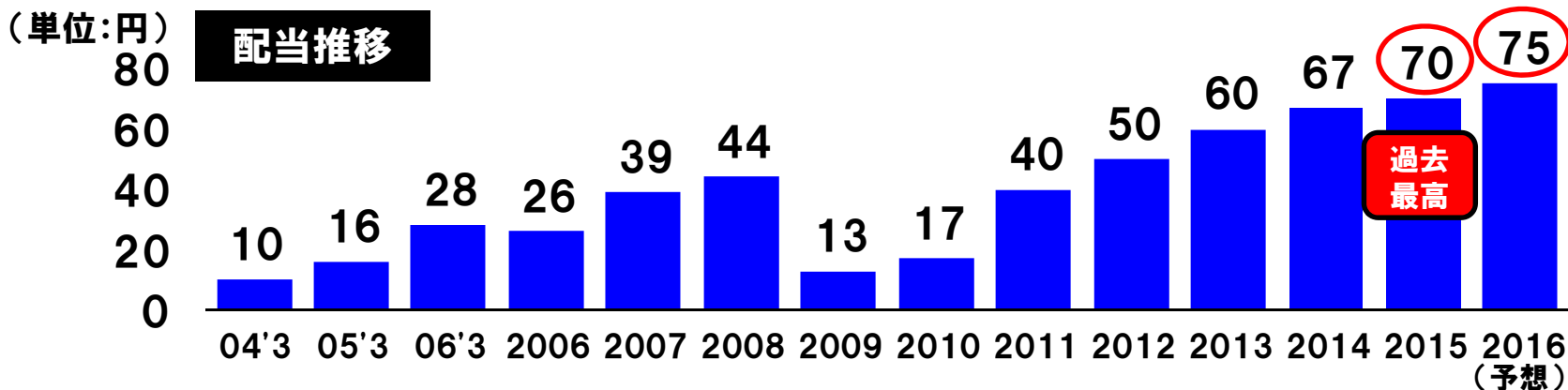
株主還元

配当金及び自己株式の取得

- 2014年実績 67円 [中間25円、期末42円]
- 2015年実績 70円 [中間28円、期末42円] +
- 2016年予想 75円 [中間30円、期末45円]

自己株式の取得実施(2015年)

- ・取得株数21.8万株
(発行済み株式数の0.5%)
- ・取得金額9.9億円



基本的な考え方(2013年度以降)

- 配当金 + 自社株取得 = 連結純利益 × 30% を目処
- 残りは戦略的投資資金として内部留保(設備投資・M&A等)

ご清聴ありがとうございました。

本資料において、下記の誤りがありました。訂正してお詫びいたします。

なお、現在掲載している本データに関しましては、2016年2月24日18時に正しい情報へと修正しております。

記

[正] スライドNo.19 前年比(新基準)営業利益 ▲27

[誤] スライドNo.19 前年比(新基準)営業利益 ▲28

[正] スライドNo.23 2011年売上高 145

[誤] スライドNo.23 2011年売上高 146

以上